

とろろこんぶシステム工房

とろろこんぶ電子印鑑

MS-WORD での使用ガイド

for Word2007,2003,2002,2000

Rel 1.2 2008/05/28

とろろこんぶ

電子印鑑

目次

	ページ
0 . はじめに	2
1 . はんこツールバーのインストール	3
1-1. インストールに必要なファイル	4
1-2. はんこツールバーのインストール	5
1-3. 不必要なボタンの削除	8
2 . セキュリティレベル	9
3 . アンインストール	1 1
4 . 文書のロック（保護）	1 2
5 . 承認定型用紙の作成	1 3
6 . 印影の代わりに {EMBED Shank.Document} が表示される	1 4
Appendix A. マクロのソース	1 5
Appendix B フォルダーオプション	1 6
Appendix C Word2007 におけるアドインダイアログの表示方法	1 7

0. はじめに

このマニュアルでは、ワード文書に「承認はんこ」または「日付印ぺったん」を押印するツールバーボタンのインストール方法を説明いたします。



また、ワード文書に押印するにあたっての注意点、便利な使用法についてトピック的に説明いたします。

はんこツールバーは Word2007, 2003, 2002, 2000 で動作します。

注) 承認はんこまたは日付承認印ぺったんが既にインストールされ、動作することを前提に説明します。承認はんこ及び日付印ぺったんのインストール方法についてはそれぞれのユーザズガイドをご覧ください。

[illegible]

必要なファイルは テンプレートファイル hanko.dot だけです。

このファイルはWord2000,WordORDXP,WordORD2002,WordORD2003,Word2007 すべてに共通です。このテンプレートを用いれば、挿入メニューからオブジェクトの挿入メニューを選び、さらにオブジェクトリストから承認はんこを捜すという一連の面倒な操作を省くことができます。

1-2.はんこツールバーのインストール

はんこツールバーは アドインマクロを含んだテンプレートファイル hanko.dot に組み込まれています。このアドインマクロファイルの組み込みには2つの方法があります。

- 方法1) ワードスタートアップフォルダーにテンプレートファイル hanko.dot を置く
方法2) アドインマクロダイアログを用いて登録する

特別な事情がない限り、方法1を使ってください。
特に Word2007 では方法1を使ってください。

方法1. ワードスタートアップフォルダーにテンプレートファイル hanko.dot を置く

【WindowsXP および Windows2000 の場合】

フォルダー C:¥Documents and Settings¥ユーザ名¥Application Data¥Microsoft¥Word¥STARTUP
に保存したアドインファイルは[アドイン]ダイアログに初期表示されます。

【WindowsVista の場合】

フォルダー C:¥ユーザ¥ユーザ名¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥Word¥STARTUP
に保存したアドインファイルは[アドイン]ダイアログに初期表示されます。

注意) エクスプローラのフォルダーオプションの設定で、「隠しファイルおよび隠しフォルダを表示しない」にチェックが付いているとこの STARTUP フォルダは見つかりません。AppendixB を参考にチェックをはずしてください。

参考) Word2007 以外は、メニュー「ツール」->「オプション」をクリックし、タブ「規定のフォルダ」でスタートアップフォルダを確認することができます。(図 1-1)

手順1) このフォルダーにアドインマクロファイル hanko.dot を置いてください。

手順2) MS-Word を起動します。はんこメニュー/ツールバーが表示されます。(図 1-2)

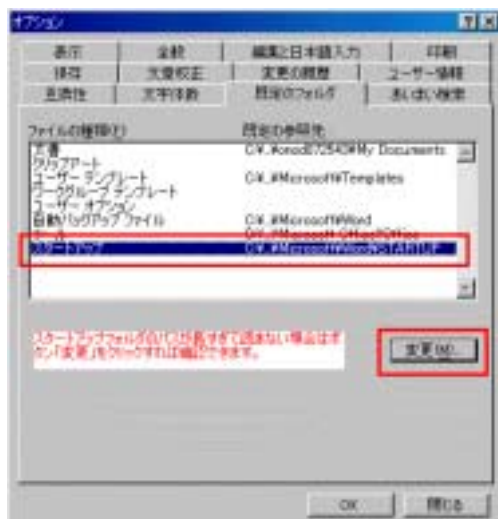


図 1-1 STARTUP フォルダの確認 (Word2007 除く)

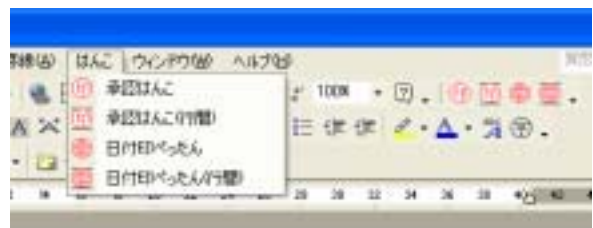


図 1-2 はんこメニューが表示されます。(Word2003, Word2002, Word2000 の場合)



図 1-3 はんこメニューが表示されます。(Word2007 の場合)

方法2. アドインマクロダイアログを用いて登録する

手順 0) テンプレートファイル hanko.dot をテンプレートフォルダーに入れてください。

【WindowsXP および Windows2000 の場合】

C:¥Documents and Settings¥ユーザ名¥Application Data¥Microsoft¥Template

【WindowsVista の場合】

C:¥ユーザ¥ユーザ名¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥Template

注意) エクスプローラのフォルダーオプションの設定で、「隠しファイルおよび隠しフォルダを表示しない」にチェックが付いているとこの AddIns フォルダは見つかりません。AppendixB を参考にチェックをはずしてください。

手順 1) MS-Word を起動します。

手順 2) アドインダイアログを開きます。

Word2000/2002/2003 の場合はメニュー「ツール」 「アドイン…」を選択します。

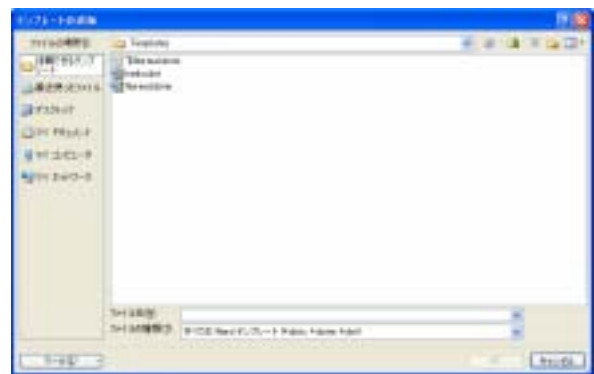


図 1-4 テンプレートとアドインダイアログ 図 1-5 hanko.dot を選択します。

手順 3) テンプレートとアドインダイアログが開きますので、ボタン「追加…」をクリックします。(図 1-4)

手順4) アドインマクロファイル hanko.dot を選択し、OK ボタンをクリックします。
(図 1-5)

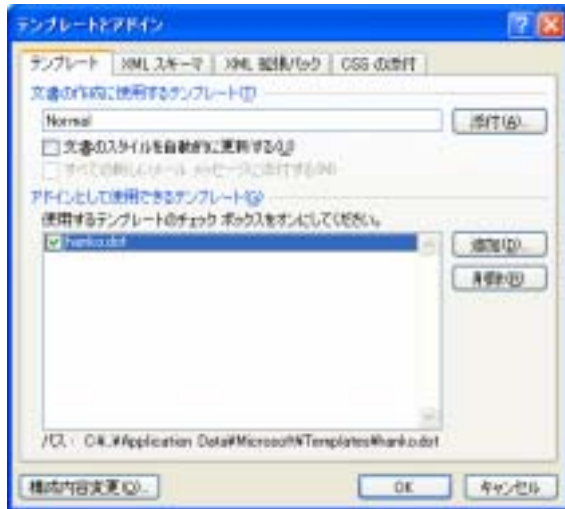


図 1-6 アドインとして利用できるテンプレートに hanko.dot が追加されています。

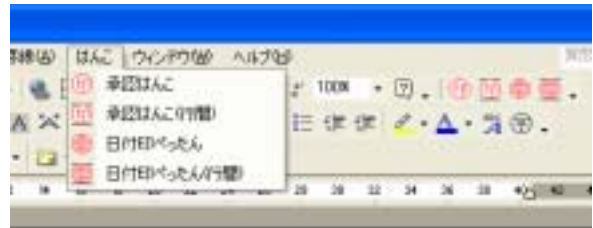


図 1-7 はんこメニューが表示されます。
(Word2003, Word2002, Word2000 の場合)

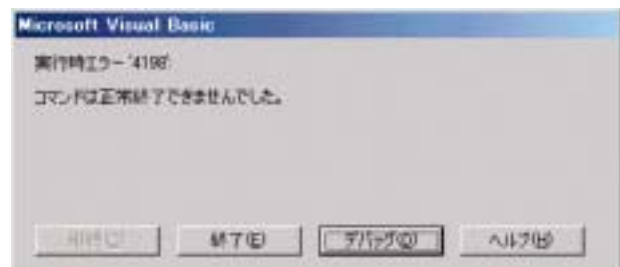
手順5) アドインとして利用できるテンプレートに hanko.dot が追加されたことを確認します。
(図 1-6)

hanko.dot にチェックが付いていない場合はチェックを付け、ボタン OK をクリックしてテンプレートとアドインダイアログを終了します。チェックすると、はんこメニューが表示されます。(図 1-7)

手順6) 一旦 Word を閉じて、再度 Word 開き、はんこメニューが表示されていることを確認します。

【テスト】

エラー「Microsoft Visual Basic 実行時 '1004':オブジェクトを挿入できません。」
或いはエラー「Microsoft Visual Basic 実行時エラー'4198':コマンドは正常終了できませんでした。」が表示されるようでしたら、「承認はんこ」あるいは「日付印ぺったん」が正しくインストールされていません。それぞれのインストールマニュアルに従ってインストールしてください。

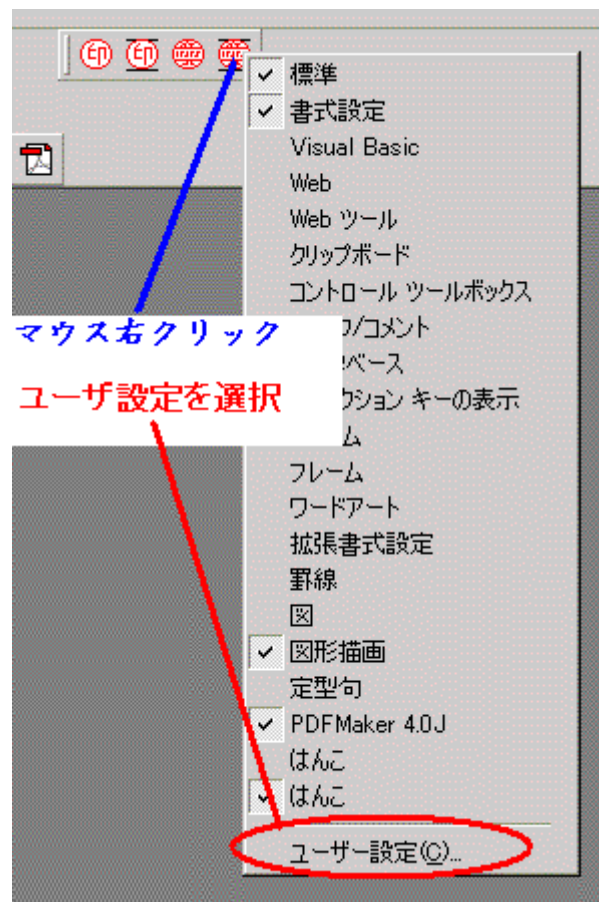


1-3. 不要なボタンの削除(Word2007 を除く)

「承認はんこ」と「日付印ぺったん」の両方のボタンが表示されていますが、不要なボタンを削除することができます。

削除はユーザー設定ダイアログが開かれている状態で行います。

手順1 .不要なボタン上でマウス右クリックをし、ポップアップメニューから「ユーザー設定 ...」を選択します。ツールバーダイアログボックスが開きます。



手順2 . 不要なボタンをマウス左ボタンでドラッグし、ツールバーから外に出します。ボタンが削除されたはずですが。

2. セキュリティレベル

Word2000 以降のバージョンでツールバーをインストール後、初めて用いたとき “マクロが見つからないか、またはマクロに対するセキュリティレベルが設定されているためマクロが無効にされています” などと出て使用できないことがあります。

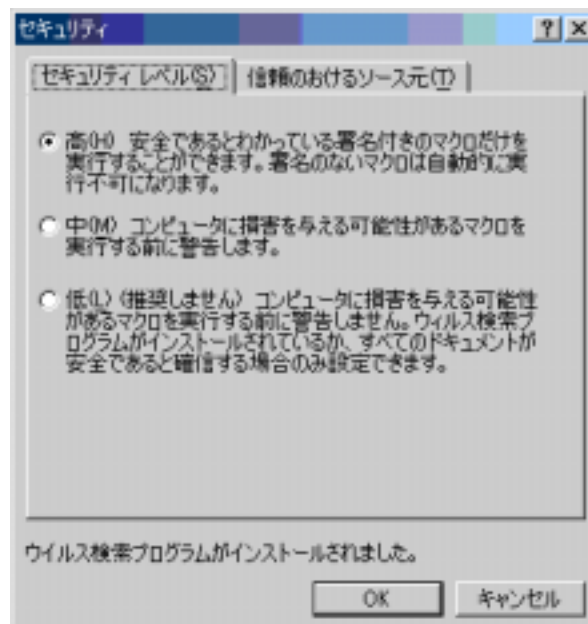


参考)Office2000,OfficeXP はマクロのセキュリティーレベルが設定できるようになっています。Word のセキュリティーレベルが [高] に設定された状態で文書を開く場合、または署名されていないマクロが含まれたアドインをロードする場合、マクロは無効になり実行できません。セキュリティーレベルを [中] に変更するか、あるいはドキュメントをいったん閉じ、再び開く、またはアドインのロードをいったん中止し、再び開始することによって、デジタル署名されていないマクロを有効にすることが可能です。

対策はセキュリティーレベルを下げていくことになりますが、ツールバーのインストール方法や Word のバージョンによって対策方法が異なります。対策 1、2、3 を順番に行ってください。なお、セキュリティーの設定を変更したら、WORD を再起動してください。再起動しないと変更が反映されないようです。

対策を取る前に、基本的にはセキュリティーを一旦「高」のレベルにすることをお勧めいたします。

- 1.[ツール] メニューの [マクロ] をポイントし、[セキュリティ] をクリックします。
- 2.[セキュリティ レベル] タブをクリックし、適用するセキュリティ レベルをクリックします。
- 3.セキュリティーレベルを「高」にします。



設定が終わりましたらワードを再起動します。

対策1)WORD を再起動してみてください。

Word2000 の場合はエラーが出ないはずですが。WordXP の場合はエラーとなります。

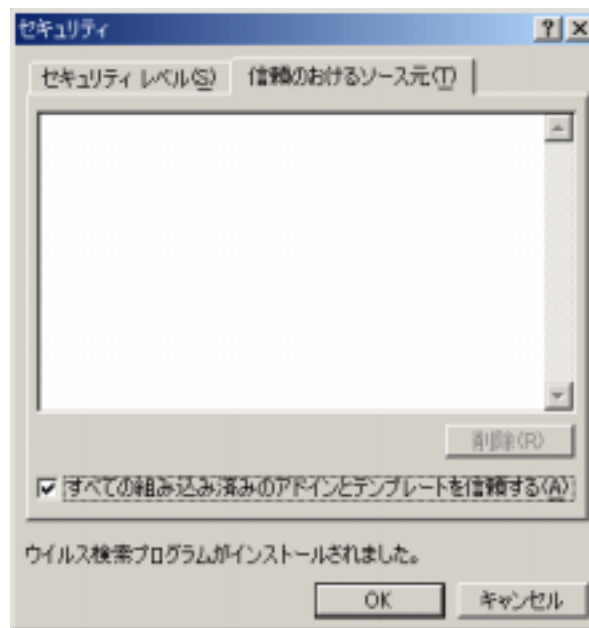
参考)はんこツールバー以外のマクロ、例えばアクロバットなどが組み込んである場合はエラーになるかもしれません。

エラーとなる場合は対策2をやってみてください。

対策2)組み込み済みアドインを許可する

メニュー「ツール」→「マクロ」→「セキュリティ」を選択します。

セキュリティダイアログが表示されましたら、タブ「信頼のおけるソース元」を選択します。



「すべての組み込み済みのアドインとテンプレートを信頼する」にチェックを付け、ボタン「OK」をクリックします。
設定が終わりましたらワードを再起動します。

これにより、セキュリティレベルは「高」でも組み込み済みのアドインマクロは実行できるようになったはずですが。

参考)Word XP の場合、ツールバーのインストール方法によっては対策2を行ってもエラーになるかも知れません。その際は対策3を行ってください。

対策3)セキュリティレベルの変更

- 1.[ツール] メニューの [マクロ] をポイントし、[セキュリティ] をクリックします。
- 2.[セキュリティ レベル] タブをクリックし、適用するセキュリティ レベルをクリックします。
- 3.セキュリティレベルを「中」以下にします。

設定が終わりましたらワードを再起動します。

対策3の方法はセキュリティレベルを下げるためお勧め出来ません。

3. アンインストール

3-1. スタートアップフォルダから hanko.dot を削除してください。
インストール時にスタートアップフォルダーにコピーした hanko.dot を削除するだけでアンインストールは完了します。

削除後、WORD を再起動すればはんこツールバーが消えるはずです。

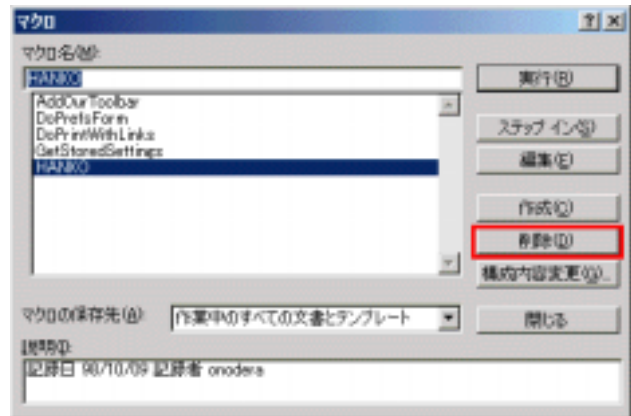
【消えなかった場合】

オフィスのバージョンや環境によってはまれに消えない場合があります。その場合は、標準のテンプレートファイル (Normal.dot あるいは標準.dot) に組み込まれているためです。次の方法で削除してください。

3-2. マクロの削除

メニュー「ツール」->「マクロ」->「マクロ...」を選択し、マクロダイアログを開きます。

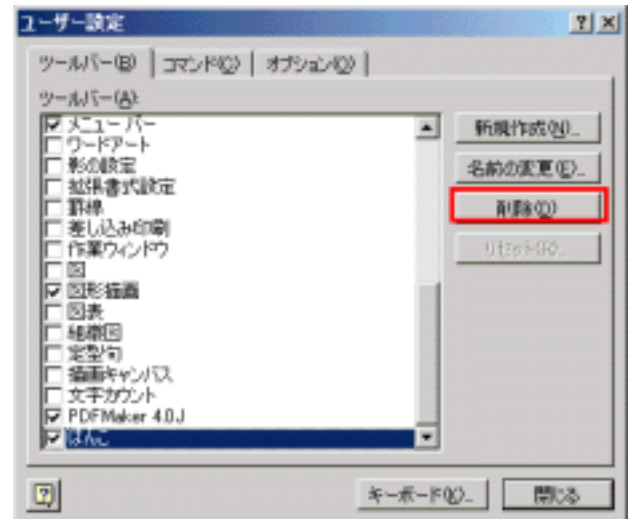
マクロ「HANKO」を選択し、ボタン「削除」をクリックします。マクロ「PETTAN」がリストに存在する場合は同様の方法で「PETTAN」も削除します。これでマクロの削除は終了です。



3-3. ツールバーの削除

メニュー「ツール」->「ユーザ設定...」を選択し、ユーザ設定ダイアログを開きます。

ツールバー「はんこ」を選択し、ボタン「削除」をクリックします。



3-4. メニューの削除

ユーザ設定ダイアログが表示されている状態で、メニュー「はんこ」をマウス右クリックし、プルダウンメニューから「削除」を選択すればメニュー「はんこ」が削除されます。

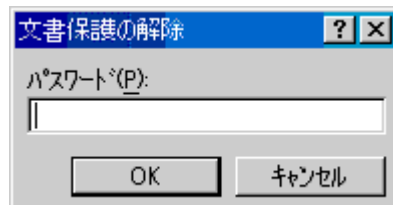
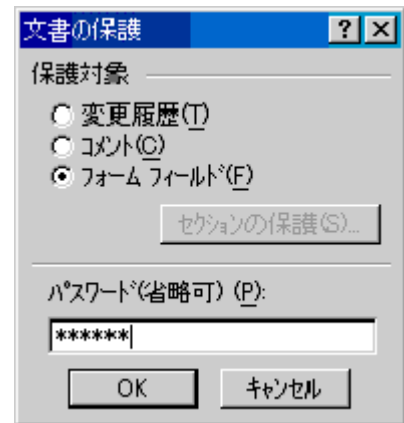
WORD を再起動し、はんこツールバーが表示されないこと、マクロが存在しないことを確認してください。

4.文書のロック(保護)

承認はんこ/日付印ぺったんはOLEオブジェクトを用いているため、挿入した印影を他の文書へコピーする、あるいは、削除してしまうことができます。セキュリティ上問題ですが、MS - WORDの「文書の保護」機能を用いることにより、文書の一切の変更をできなくしてしまうことができます。

MS-WORDのメニュー「ツール」->「文書の保護」を選択します。文書の保護ダイアログ(右の図)が表示されます。フォームフィールドを選択し、パスワードを入力します。これで、オブジェクトへの操作が一切できなくなります。

保護を解除する場合はメニュー「ツール」->「シート保護の解除」を選択します。保護した時に設定したパスワードを入力すれば保護を解除することができます。



5.承認定型用紙の作成



承認ボタンを供えた承認用紙

承認枠にボタンを供えた定型承認用紙を作成することができます。sample.xls に標準的なマクロとボタンを供えたシートがありますので、参考にしてください。

3-1.はんこオブジェクト挿入済みの承認用紙

議事録や報告書などに押印する場合、あらかじめ定型用紙にはんこオブジェクトを挿入しておくことで便利です。下の例は、MS-WORD の罫線描画機能を用いて、承認と審査の枠を作成し、枠の中にはんこオブジェクトを挿入したものです。まだ、承認を受けていませんので、印影は現れていません。

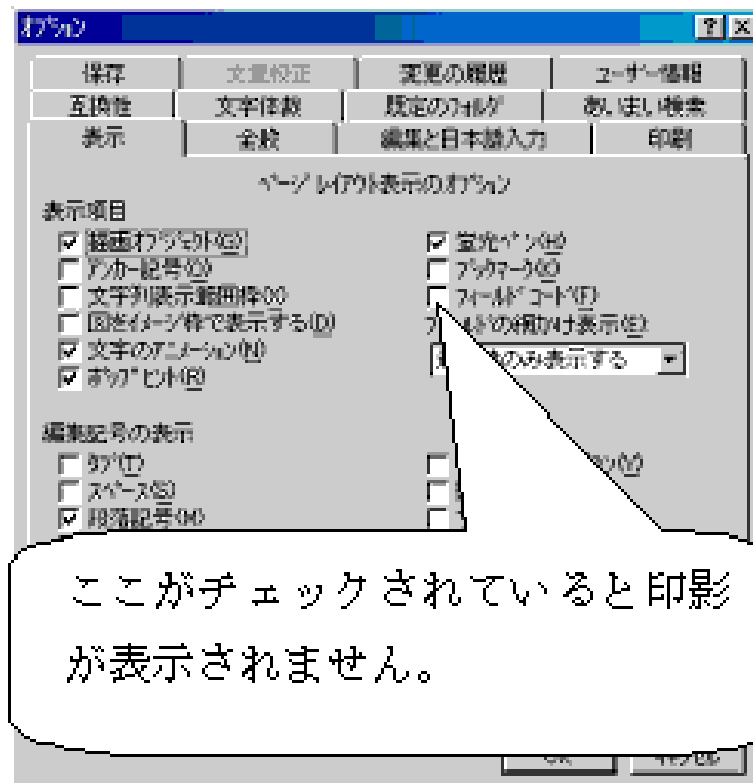


この状態を作成するのは簡単です。はんこオブジェクトを通常の方法で挿入し、承認しなければこの状態になります。承認しない状態でははんこオブジェクトは上の図のように青色（バージョンによっては黒の破線）になっています。印影をダブルクリックし、はんこオブジェクトをアクティブ化すれば、押印することができます。このように定型様式にあらかじめ承認はんこオブジェクトを挿入しておけば、押印場所の移動などに手間取ることがなくなります。



6. 印影の代わりに {EMBED Shank.Document} が表示される

印影が表示されずに、代わりに{EMBED Shank.Document}なる表示が出てことがあります。MS-WORD の環境設定でフィールドコードがチェックされていると、印影が表示されなることがあります。メニュー「ツール」->「オプション」->「表示タグ」の「フィールドコード」チェックボックスを外してください。



Appendix A. マクロのソース

```
Sub HANKO()  
'  
' HANKO Macro  
' 記録日 98/10/09 記録者 onodera  
'  
    ActiveDocument.Shapes.AddOLEObject Anchor:=Selection.Range,  
ClassType:="Shank.Document", FileName:="", LinkToFile:=False, DisplayAsIcon:=False  
ActiveDocument.Shapes(1).Select  
Selection.ShapeRange.WrapFormat.Type = 3  
End Sub  
  
Sub HANKO_INLINE()  
'  
' HANKO Macro  
' 記録日 98/10/09 記録者 onodera  
'  
    Selection.InlineShapes.AddOLEObject ClassType:="Shank.Document", FileName _  
:= "", LinkToFile:=False, DisplayAsIcon:=False  
End Sub  
  
Sub PETTAN()  
'  
' PETTAN Macro  
' 記録日 98/10/09 記録者 onodera  
'  
    ActiveDocument.Shapes.AddOLEObject Anchor:=Selection.Range,  
ClassType:="Petta.Document", FileName:="", LinkToFile:=False, DisplayAsIcon:=False  
ActiveDocument.Shapes(1).Select  
Selection.ShapeRange.WrapFormat.Type = 3  
End Sub  
  
Sub PETTAN_INLINE()  
'  
' PETTAN Macro  
' 記録日 98/10/09 記録者 onodera  
'  
    Selection.InlineShapes.AddOLEObject ClassType:="Petta.Document", FileName _  
:= "", LinkToFile:=False, DisplayAsIcon:=False  
End Sub
```


AppendixB フォルダオプション

エクスプローラのフォルダオプション設定において、「すべてのファイルとフォルダを表示する」にチェックがないとエクスプローラ上には Addin フォルダや XLB ファイルが表示されません。

【WindowsXP の場合】

初期状態（デフォルト）では「隠しファイルおよび隠しフォルダを表示しない」にチェックがついており、C:\Documents and Settings\ユーザー名 下のフォルダ “Application Data” が非表示になっています。

【WindowsVista の場合】

初期状態（デフォルト）では「隠しファイルおよび隠しフォルダを表示しない」にチェックは付いていないようです。チェックが付いている場合は、C:\ユーザー名\ユーザー名 下のフォルダ “AppData” が非表示になります。

エクスプローラを開き、メニュー[ツール：フォルダオプション]を選択し、開いたフォルダオプションダイアログのタブ「表示」を選択してください。

注意) Windows Vista の場合は、デフォルト設定ではエクスプローラにメニューが表示されていません。その場合は F10 キーを押すとメニューが表示されます。

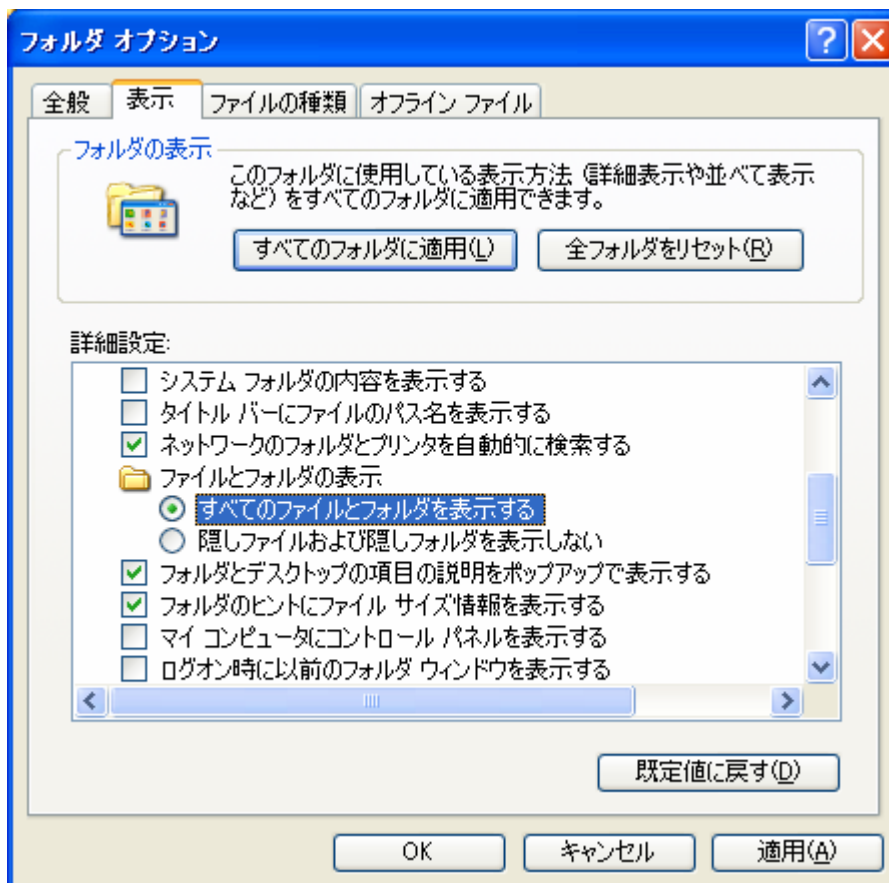


図 B-1 「すべてのファイルとフォルダを表示する」にチェックがないとエクスプローラ上には Addin フォルダや XLB ファイルが表示されません。

ついでに、「登録されている拡張子は表示しない。」のチェックもはずしておくとう間違いが少なくなります。

AppendixC Word2007 におけるアドインダイアログの表示方法

Word2007 でのアドインダイアログの表示方法について簡単に説明いたします。

手順0) Word2007 が起動されていない場合は起動します。

手順1) Word2007 の左上にある Office ボタンをクリックします。開いたメニュー一覧から、ボタン「Word のオプション」をクリックすると、「Word のオプション」ダイアログが表示されます。(図 C-1)



図 C-1 Office ボタンをクリックし、ボタン「Word のオプション」をクリックします。図 C-2 Word のオプションダイアログが開きますので、左メニューから「アドイン」を選択します。

手順2) Word のオプションダイアログの左メニューから「アドイン」を選択します。(図 D-2) 選択するとアドインリストが表示されます。(図 C-3)

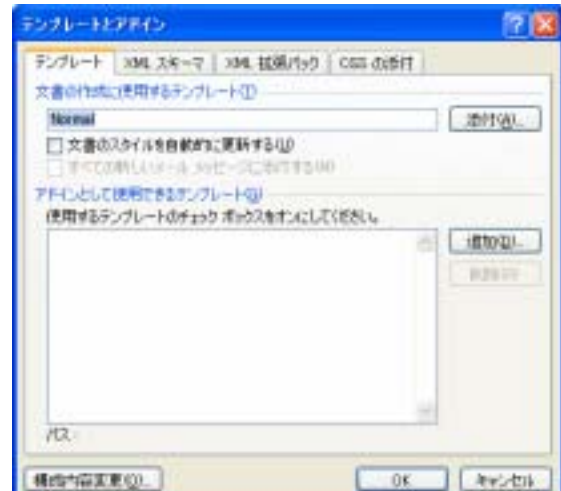
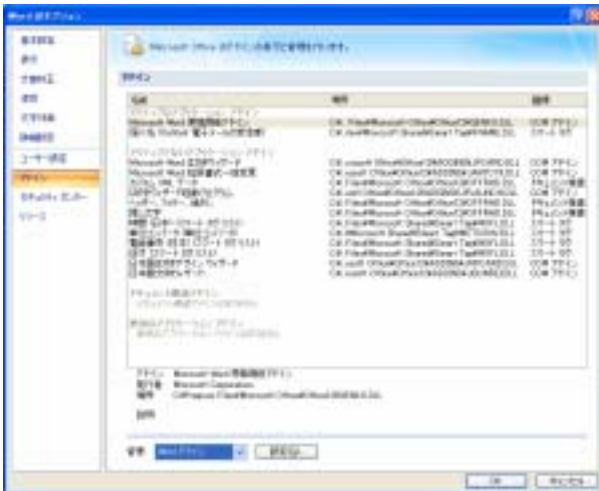


図 C-3 左メニューの「アドイン」を選択するとアドインリストが表示されます。ボタン「設定」をクリックします。図 C-4 テンプレートとアドインダイアログが表示されます。

手順3) 管理が「Word アドイン」になっていることを確認して、ボタン「設定」をクリックします。(図 C-3)

Word2003/2002/2000 でおなじみのアドインダイアログが表示されます。(図 C-4)

おわり

